

2019  
6  
June Vol.39

# JAしまねびより

今月の特集 島根のいいもの再発見!! 「安来市 みょうが」 やすぎ地区本部



島根の  
名水百選  
鷹入の瀧

一の瀧

Naomichi  
鷹入の瀧 (安来市 伯太町)



島根には誇れる農産品がたーっさん!

# 島根のいいもの 再発見!!

直撃・生産者インタビュー

## 安来市 みょうが

6月は、やすぎ地区本部。安来市九重町で、みょうがの生産に取り組む湯浅克美さんにお話を伺ってきました。



大きなハウスの中には「みょうが」がびっしりと。きれいに整備され、管理が行き届いていることがすぐ分かりました。

湯浅さんはみょうが作りをはじめて8年。当初は定年退職した父親が何か新しいことをしようと全国各地を視察し、平成19年に高設栽培を用いたみょうが作りをはじめま

### シャツ・ネクタイで作業 していた父の後を継ぎ



お話を伺った湯浅さん

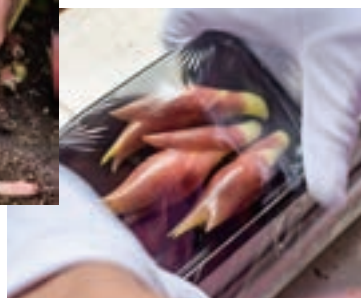
した。ハウスの床には防草シートを施工し、栽培や収穫作業であまり汚れることがないため、父親は時にシャツ・ネクタイ姿で作業することもある。湯浅さんはその後を受け継いで家族でみょうが作りを汗を流しています。

### ハウスでの高設栽培は 県内唯一

みょうがは地下に地下茎を伸ばす植物。私達が食べている部分は開花前の蕾(つぼみ)がいくつか入っている花穂の部分で、培地の根元からいくつものみょうがが顔を出します。連結した高さのある湯浅さんのハウスには長さ約45mの栽培ベッドが14列並び、厚さ6cm以上の培地にはぎっしりとみょうがが植えられています。定植するためには、まず地下茎を植えて芽出しを行



みょうがってこうやってできるの?? 初めて見る光景に驚き連発。



い、芽が出たものを採取して培地に最終的に植えていきます。培地はココナッツを破碎して作ったヤシ殻が中心で、そこに水を供給している菅が通っており、1日に必要な養液を水の中に注入。約半年かけて葉を成長させるとみょうがが取れるようになり、その後4、5カ月かけて収穫していきます。10cm以上に育ったみょうがをハサミで切り取り汚れを取り除いた後、3コ入り約50gをパック詰めにしていきます。湯浅さんは1年1作で4月から秋ごろまで収穫し、近隣の市場に出荷、年間37余り生産しています。みょうがを露地で育てて直売

所などで販売する人はいます  
が、高設栽培を用いて一定量  
を生産するのは山陰では湯浅  
さんだけです。

### 朝5時から夜9時まで

お盆前後の最盛期には朝5  
時から収穫をはじめ、バック  
詰めが終わるのが夜9時を過  
ぎます。また、露地に比べて  
倍以上に伸びていく葉は最終  
的に3mを超えます。収穫が  
終わるとそれを全部切り取っ  
て処分しなければならぬのが  
重労働。それでも、地元の方  
市場では島根県産のみようが  
は引き合いが強いため、繁忙  
期には休む暇なく長時間の作  
業が続きます。そして、湯浅  
さんには品質の高いみようが  
作りに対するいくつものこだ  
わりがあります。みようがが  
出てくる培地は遮光シートで  
覆い艶やかな紅色になるよう



葉がうっそうと茂る様子は、小振りでも品のある姿という印象の「みようが」と大きなギャップが。



シートを捲って見せていただくと、無数のみようがが、見事に。日照や温度管理、様々なノウハウの積み重ねの結集。

調整。冬を越すためには最低  
16℃以上必要なため暖房を導  
入し、夏場は36℃を超えない  
ように温度管理に細心の注意  
を払っています。みようがは  
日照時間が一定の時間より長  
くなると花芽ができる長日植  
物で、1日3時間、電照を当  
てるなど、高設栽培は大きく  
育ち収量が多い反面、その分  
コストが掛かります。品質と  
収量の向上のための努力を  
行っているも予想が外れ、収  
穫時期が遅くなるなど試行錯  
誤の連続。他産地と気候条件  
が異なる山陰地方では、栽培  
方法が確立していない上に、  
周辺で高設栽培を行っている  
人がいないため、問題が起き  
ても同士に相談することがで  
きず、孤独な戦いが続くこと  
があります。

### エグ味が少なく食べやすい

シャキシャキとした食感と  
爽やかな苦味の特徴のみよう  
が。香辛野菜として、そうめ  
んや豆腐の薬味として食べる  
機会が多いと思いますが、そ  
のほかにもたくさんの方  
があります。天ぷらや味噌汁  
の具として食べても美味し  
いほか、ベーコン巻きや漬物、



収穫したてのみようがを切っていただくと、水分が溢れ、その新鮮さとシャキシャキ感を想起させられました。

千切りにしてサラダとして食  
べるなど、アレンジすれば無  
数の食べ方ができる野菜で  
す。とくに湯浅さんの栽培方  
法で育つみようがは柔らかく  
エグ味も少ないので食べやす  
いのが特徴です。みようがを  
切ってみると水々しさを証明  
するように切り口から水分が  
滴ります。

### 色・ツヤ・形良し。

### 島根県産はこだわりの証

湯浅さんはなるべく色形の  
良いものを出荷することを大  
前提にしています。今後は品  
質を維持した上で収量をいか  
に増やすかを課題にしていま  
す。葉の光合成を促すために、  
葉と葉の間の空間をいかに確  
保するか、地下茎をどのよう  
に広げれば収量が増えるかな

ど、山陰地方を中心に引き合  
いの強い地元産のみようがを  
安定して供給できるよう試行  
錯誤が続きます。



山陰唯一のプライドを持って、今後も良いみようがを提供できるよう努力を惜しまない、と湯浅さん。

## みようが

### 一口メモ

みようがはしょうが科の多年草  
で熱帯の東アジアが原産。大昔  
にアジア大陸から持ち込まれたと  
され全国各地の里山や田畑の周  
りに自生している。食物繊維と体  
の中の余分な塩分や水分を排出  
するカリウムが豊富。全国各地で  
栽培しているが、高知県が一大  
産地。ハウスと露地による周年栽  
培を行い約9割のシェアを誇る。  
山陰ではみようがを農産物としてま  
とまった量を市場に出荷している  
のは湯浅さんのみで、産地が途  
絶えないよう生産量の維持拡大  
に向けた施策を続けている。



# やすぎ地区本部 なかうみ菜彩館



可成り産地均大地域の「特産品」は「なかうみ」  
 島根県内の産直店舗を「紹介」します。

# 産直へようこそ!!



この日も「美しい農産物」が生産者の皆さんによって陳列された

「美しい農産物」が生産者の皆さんによって陳列された。この日も「美しい農産物」が生産者の皆さんによって陳列された。この日も「美しい農産物」が生産者の皆さんによって陳列された。

国道9号線沿いの道の駅「あらエッサ」内にある直売所「なかうみ菜彩館」は、県外の観光客からレストランの料理人まで訪れる人気の直売所だ。

同直売所に並ぶ野菜などは、その品質もさることながら陳列されている姿が美しいと評判だ。根菜や葉物野菜なども袋に入れ、切り口から液が出るものは袋口を折り返す。袋詰め時には汚れ、水気を落として大きさを揃えることを徹底する。稲田佳代店長は「見栄えがよくなるのはもちろん、傷みが減り鮮度の維持にもなる。包装のひと手間を加えることで、ご利用者様により商品価値の高いものを提供できる」と話す。ここまで徹底できるのは、同直売所を運営するやすぎ地区本部が昨年の春に行政と作成した「出荷品ハンドブック」の存在が大きい。荷姿の美しい商品の写真とそのポイントをまとめ



イベントには多くの人が訪れる (写真は4月に行われたタケノコ祭り)

「四季を感じる事ができるのが産直の魅力」と話す稲田店長の言葉通り、同直売所では季節ごとにイベントが開催される。イチゴ祭り、タケノコ祭り、彼岸の花市や、春の感謝祭、秋の収穫祭など様々なイベントが来店客を楽しませる。地域の特産品や「食」と密接に関わっている伝統文化を若い世代が知るきっかけになればと、生産者グループとともにイベントに工夫を凝らす。今ではお客様から開催日の問い合わせを受けるなど、多くの方に親しまれている。

同ハンドブックは、生産者が出荷する際の指標となっている。またハンドブックに加え、直売所スタッフのこれまでの経験からくるご利用者様が手に取りやすい商品、喜んでもらえる商品に向けたアドバイスが美しい商品を支えている。



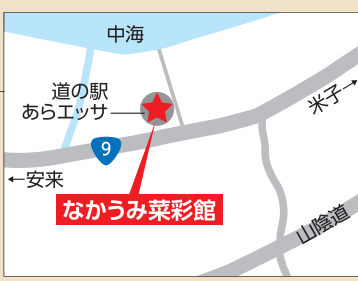
6月は園児たちのてるてる坊主がお出迎え (写真は昨年のも)

6月は、地元生産者手作りで出来立ての「笹巻き」が店頭に並ぶほか、地元の園児たちが作ったてるてる坊主が梅雨時期の店内を盛り上げる。訪れる度に新しい発見がある。「なかうみ菜彩館」は四季を楽しめる直売所だ。



ここで一句「店先の豊富な野菜で旬を知る」稲田店長

店名：なかうみ菜彩館  
 所在地：島根県安来市中海町118-1  
 道の駅あらエッサ内  
 TEL：0854-23-7310  
 営業時間：9:00～18:00  
 定休日：年末年始



# JA 自己改革 実践中

JAグループ島根

## JAしまね農業振興支援事業 活用事例のご紹介



JAしまねでは、経営拡大に向けた基盤整備や機械等の更新対策、県域でのモデル事業を実施するために、「JAしまね農業振興支援事業」に取り組んでいます。

星野和志さんは平成29年に就農し、現在、ぶどう31アール、野菜10アールを栽培しています。星野さんの栽培するぶどうは市場出荷と、それ以外は「星のぶどう」と銘打って、雲南市ふるさと納税の返礼品にも使用されている他、地元産直市で販売をしていて、多く消費者から好評を得ています。

消費者との関わりを大切にしている、ゴールデンウィークには多くの親子や家族連れが圃場を訪れ、シャインマスカットの房となる、穂の先端3センチの蕾を残してそれ以外の蕾を切り落とすという作業を体験され、夏には収穫作業も一緒に行なっています。

星野さんは、JAしまね農業振興支援事業を活用してパイプハウスを設置しました。「JAに支援してもらい、ぶどう以外の野菜を栽培し、経営の多角化ができました」と話されました。「後継者がいない農家に代わって農地を引き継いだり、いろいろな方との仲間づくりをしていきたいです」と話され、雲南地域の美味しいぶどうや野菜を消費者に届ける若手農家のリーダーとして、期待されています。

### 雲南市 星野 和志さん



## 一所懸命 青年連盟

### 地域に元気を発信します JAしまね西いわみ青年連盟

JAしまね西いわみ青年連盟は県西端にある益田市、津和野町の青年農業者68名で構成する組織です。益田支部、匹見支部、津和野支部の3支部があり、それぞれ地域と一体となった活動をしています。益田支部は、商工会議所青年部主催の「ますだ産業祭」に毎年出店し、消費者に新鮮な農産物をPRします。匹見支部は「匹見峡春祭り」で地元牧場産牛肉の丸焼きを提供し、来場者に味の良さをPRします。津和野支部は、日本五大稻荷と称される太鼓谷稻成神社の祭事に合わせた餅つきで参拝者らを魅了します。近年は県外からのU・Iターンによる新規就農者も増え、活気づいています。今後も、地域に元気を届ける活動をしていきます。



新鮮な野菜をPRします



豪快に丸焼きした牛肉を振舞います



手際よく杵で餅つきをします

## 雲南

### 一宮自主連合会「寄り合いの場」開設 ～世代間交流で活気あふれる地域へ～

雲南市三刀屋町の一宮地区自主組織「一宮自主連合会」では、一宮交流センター内に今年の3月に地域の高齢者や隣接する三刀屋こども園に通う若い保護者が、気軽に「寄り合える場」として「いちここカフェ」を開設しました。

一宮地区の方がいつも笑顔で「にこにこ」から名付けた「いちここカフェ」。5月は地域の方や地域外からの利用者約60人が、200円で提供される手作りシフォンケーキとコーヒー、紅茶を味わい、世間話を花を咲かせています。

また、会場の壁際には地域の方たちが手掛けた写真や習字、生け花などが展示されており、来場された方は作品鑑賞も楽しむことができます。

一宮自主連合会の阿川光美会長は「寄り合いの場として地域の方に喜んで利用していただき、活気ある一宮にしていきたい」と意気込みを語っていました。



カフェに集い談笑する利用者の皆さん

## 隠岐

### どろんこ運動会で笑顔

隠岐の島町立有木小学校は5月22日、初夏の暑さの中、地元水稻農家の田植え前の圃場で「豊作祈願どろんこ運動会」を行いました。運動会では生徒達による豊作祈願のあと、アメ食い競争や綱引きなどが行われましたが、生徒たちは躊躇することなく泥まみれになっていて、さすが普段から山や海に育てられた子達だなと感じました。今後は生徒達で田植え体験学習を行い、秋には稲刈り体験、また収穫されたもち米を使用した餅つきを行いつきたての餅を食べる予定です。



## くにびき

### 胸部CT検診で健康チェック

くにびき地区本部は組合員などを対象に、胸部CT検診を5月中旬に4日間にわたり実施し、約140名が受診しました。

当地区本部では、組合員などの健康づくりに役立ててもらおうとJ A島根厚生連と連携し、毎年実施。胸部CT検診では、胸部レントゲンでは分からない、「微小ながん」を早期に発見できるほか、喫煙による慢性閉塞性肺疾患もはっきり抽出されるのが特徴です。

受診者は、松江市内4箇所のAコープ店駐車場に設置されたヘリカルCT検診車で受診。生活習慣から肺がんやその他の疾患にかかるリスクなどを問診した後、胸部CT検診を開始。短時間で肺の状態を細かく調べました。

Aコープたまゆで受診した、宍道町の池尻克則さん(70)は「早期発見で助かることもある。今後受診していきたい」と検診の重要性を再認識していました。



## やすぎ

### 地元子ども達が田植え体験

安来市立布部小学校の3年生から6年生17人は5月9日、昔ながらの手作業による田植え作業を体験しました。今年で15年目となるこの体験は、少しでも農業に興味を持ってほしいという思いから、布部地区の農家である小藤昇さんらの協力のもと毎年行われています。

作業前にはJ A職員から、米作りの流れや肥料として使われている「米の精」についての説明がありました。説明が終わると、児童らは一列に並んで田んぼに入り、上級生が下級生に教えてあげながら、目印となる白線に書かれた赤い点に沿って丁寧にコシヒカリの苗を植えていきました。

最後に小藤さんは児童らに向け「今日植えた苗が秋にはたくさんのお米になり、収穫の時にはどれだけ実っているか楽しみにしていて下さい」と話されました。



**斐川 あぐり探検隊始動！**

5月12日、町内の小学3～6年生を対象とした農業塾「あぐり探検隊」の第一回目の活動が行われました。この取り組みは、斐川地区本部と出雲市が協力し、農業体験を通じて斐川地域の農業学習と食育に対する理解を深めてもらうことを目的に行われている活動です。



今年は33名が探検隊員として認定され、(農)あかつきファーム今在家が所有する約720㎡の圃場で隊員とその保護者約35名が、もち米の田植えを行いました。慣れた手

つきで苗を植えていく隊員や、初めて入る田んぼに足を取られて尻もちをつく隊員の姿も見られました。隊員たちは「裸足で入ると土の感触が気持ちいいね」「どンドン地面に吸い込まれていきそう」と話しながら丁寧に苗を植えていきました。田植え後は会場を農業ホールに移して、斐川女性部の指導のもと、10mのジャンボのり巻き作りに挑戦し、完成したのり巻きと女性部の特製豚汁を食べながら交流を深めました。次回は、夏野菜の苗植えと田んぼの生き物調査を行う予定です。



**隠岐 どうぜん 第4回女子講座開催**

4月20日(土)、第4回女子講座として“隠岐の島町観光めぐりの旅”を企画しました。島前に住む者として同じ隠岐諸島にありながら行く機会に恵まれない島後の「隠岐の島町へこの春に行ってみたい」ということで、勉強とレクリエーションを兼ねての実施となりました。朝一番の高速船レインボージェットであつという間に隠岐の島町に渡り、遠くて近いを実感しました。最初に隠岐國の代表的な神社で億岐家が代々神職を務める玉若酢命神社で、樹齢千年とも二千年とも言われる八百杉(国の天然記念物)の大きさに圧倒され、次に蓮華会舞(国の重要無形民俗文化財)で知られている「隠岐国分寺」をまわり、最後に少し歩いて、名水百選や日本の秘境100選に名を連ねている「壇鏡の滝」に向かい、マイナスイオンを身体いっぱい浴びりフレッシュしました。港までのバスでは、ガイドさんによる隠岐民謡「しげさ節」を堪能し、帰りのフェリーでは、反省会をしながら昼食弁当を美味しくいただきました。限られた日程の中でしたが、天候に恵まれ有意義な女子講座を満喫することができました。



**石見銀山 鳥井小学校児童がぶどうの栽培体験学習**

大田市ぶどう生産組合は5月9日、大田市鳥井町の大田市立鳥井小学校で「ぶどうの栽培体験学習」を開きました。同校3～4年生19人が総合学習の時間を活用し、年間を通じて、「デラウェア」栽培を体験します。

この日は、同組合の組合員4名と、島根県、大田市、JAの担当職員が小学校を訪問しました。

前段は、教室でぶどうに関する座学を行い、ぶどうの種類や、作業内容、ぶどうにつく害虫などを児童にわかりやすく説明しました。

説明を聞いた児童は「なぜ鳥井町ではぶどう栽培が盛んなのか」など生産者に質問しました。

続いて、同校内のほ場「ぐんぐんハウス」にて、児童は生産者の指導のもと丁寧に摘心・ジベレリン処理を行いました。一通り作業が終わると、「もっとやりたい」などの声があがりました。

児童は「水やりや草抜きを頑張ってぶどうを大きく育てたい」など感想を話しました。今後も、水やりや草抜き等児童で管理していきます。



大田市ぶどう生産組合員の指導のもとジベレリン処理をする児童

**出雲 丸山県知事がぶどう産地視察 集荷所・圃場で現状把握**

4月30日に就任した丸山達也島根県知事が5月1日、JAしまね出雲地区本部荒茅ぶどう集荷所を訪れ、「島根ぶどう」の主力品種「デラウェア」を視察しました。丸山知事は「ブドウは島根を代表する園芸作物。出荷状況等、現状を把握しておきたい」と、早朝に行われた検査を見学し、検査員、JA職員らから説明を聞きました。

4月19日に出荷が始まった令和元年度「デラウェア」は、1,100トン、販売金額14億4,200万円の出荷を計画しています。

集荷所での視察を終えた丸山知事は、JAしまね出雲ぶどう部会の園山榮部会長のブドウハウスも訪問しました。園山部会長は「デラウェアの税別キロ単価1,300円の目標達成にも県の協力は欠かせない。このタイミングで産地に来てもらい、現場を知ってもらえたことが嬉しい」と話しました。



検査員から話を聞く丸山知事(右)

## 西いわみ 契約ケールの出荷始まる

(株)キューサイファーム島根と契約する農家が5月21日、ケールを初出荷しました。

ケールは農薬や化学肥料を一切使用しない有機JAS認証圃場で栽培したもので、(株)キューサイファーム島根と契約する管内5戸の農家、法人が出荷を担っています。

当日は、津和野町中山で栽培を手がける金田信治さんが約10kgを詰めたコンテナ50ケースを益田市虫追町の(株)キューサイファーム島根青汁工場に出荷しました。

ケールは露地での栽培が主であることから、他の作物圃場からの農薬飛散に注意する必要があるものの、化学肥料や農薬代等の費用がかからず、栽培管理も比較的容易であることや、契約による買取の為、収入も安定すると言われています。



## 島根 おおち

## 年金受給者日帰り旅行

島根おおち地区本部は5月15日、JAに年金振込をご指定いただいている方を対象とした日帰り旅行を行いました。今年は、世羅ゆり園、リーガロイヤルホテルでのランチ、広島市内散策の日程で開催し、92名にご参加いただきました。

日本最大級のゆり園である「世羅ゆり園」では、園内に咲く数十万本の色とりどりのユリや、ピオラの花絵などがあり、当日は天候も良くユリの香りのなか、ゆり園の春の景色を楽しみました。「世良ゆり園」の後は広島市内に移動し、リーガロイヤルホテルにてJAしまねオリジナルランチをいただきました。昼食後は、各々で市内を散策し、2016年にグランドオープンしたおりづるタワー等を観光しました。

この旅行は年金受給者の輪を拡げていただくとともに、相互の親睦を図っていただくことを目的に毎年開催しています。島根おおち地区本部では、今後もJAで年金をお受け取りいただいている方への特典を企画していきます。



## 本店

## 次世代のリーダー育成 JA戦略型中核人材育成研修会開催

松江市内で13日、第9期JA戦略型中核人材育成研修会がスタートしました。JA・連合会の中堅職員17人が参加する本研修は、次世代のリーダーとして、組合員の営農と暮らしを起点におき、JA理念やビジョンをふまえた事業戦略の企画立案・実行をマネジメントできる「自律創造型の人材」を育成することを狙いとしています。

初回となる今回は竹下正幸組合長が特別講義を行いました。竹下組合長は自身の経歴や事業に対する考え方を伝えながら「自分に課せられた仕事を責任持ってやり遂げる“覚悟”、組合員に感動を与え最大限の力を発揮し、やりがいの有る職場にする“情熱”、与えられた仕事を必ずやれると信じて仕事をする“信念”を持ち、新たな気持ちで今後の研修会を受け、一人ひとりがJAしまねを背負っていくことを期待する」と激励しました。

同研修会は延べ11日間、全5回開催し、来年1月の最終研修では終了論文を発表する予定です。



## いわみ中央

## 伝統芸能にJA職員が参加

いわみ中央地区本部は5月19日、江津市川平町で開催された花田植え(川平町花田植実行委員会・松平たすけ愛協議会主催)に参加しました。26回目となる今回は、天候にも恵まれ300人を超える参加者や観衆が集まりました。まず初めに華やかに飾った鞍を付けた牛6頭による代かきが行われました。その後、地域住民や石見智翠館高校女子ラグビー部員・一般参加者と一緒にJA女子職員らが早乙女として、川平町田植え囃子保存会の奏でる囃子に合わせて一斉に田植えを行いました。観衆からは一生懸命手植えしている早乙女さんへ多くの声援が集まり、早乙女で参加したJA職員は「大変だったけど、声援もたくさんいただけたので頑張れた」と話しました。

昼からもタイ舞踊やミニライブ・お楽しみ抽選会などがあり、子供から大人までが楽しめる一日となりました。

JAは、このような伝統芸能「花田植え」の継承活動を一緒に行うことで、地域活性化へのお手伝いを今後も続けていきたいと思っております。





## タテのカギ

- ① 大丈夫だから、——に乗ったつもりで待っててね
- ④ ブーブーと鳴きます
- ⑥ 高校の公民の教科の一つ
- ⑦ 新鮮な空気を取り込んで汚れた空気を追い出すこと
- ⑧ お好み焼きにたくさん入れる葉野菜
- ⑩ 彼とは同じ釜の——を食った仲だ
- ⑫ 肩と手首の間
- ⑬ 酸と混ぜると中和反応が起きます
- ⑰ 米国の50番目の州。南の島です
- ⑱ 焼き肉店のメニューで肝臓のこと
- ⑳ 由緒ある神宮や夫婦岩で知られる三重県の市
- ㉑ 一番良い物はベスト、一番悪い物は

## ヨコのカギ

- ① 七夕に彦星と会います
- ② オフの反対語
- ③ スズでめっきした鉄板。一斗缶やバケツなどに用いられます
- ④ 手紙のやりとりで交流すること
- ⑤ ナイアガラ川にあるものが有名
- ⑦ 時計を掛けたり絵を飾ったり
- ⑨ 京都市で行われる祇園祭は——神社の祭礼です
- ⑪ 高倉健主演の映画『——の黄色いハンカチ』
- ⑬ 百貨店ともいいます
- ⑮ ——は友を呼ぶ
- ⑯ 何人かでバトンをつなぐ競走
- ⑰ 息を吸うと膨らむ臓器
- ⑱ 観光、夜行、2階建てといえ

二重マスの文字を A～F の順に並べてできる言葉は何でしょうか？

1	6		10		17	20
2			11	14		
3		8		15		
		9				21
	7			16	18	
4			12		19	
5			13			

答え

A	B	C	D	E	F
---	---	---	---	---	---

## 応募要項

- 応募方法 ハガキに、答え、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌に関するご意見・ご感想を記入して、下記宛先にお送りください。
- 賞品 正解者の中から抽選で40名（JAしまね全体）の方に「JA商品券」をお贈りします。
- 当選者発表 賞品の発送をもってかえさせていただきます。
- 宛先・締切 〒698-0024 益田市駅前町15-1  
JAしまね 西いわみ地区本部 ふれあい課 「クイズ」係  
2019年7月5日（金）（当日消印有効）

## ◆先月号の答え◆ 「アマガエル」

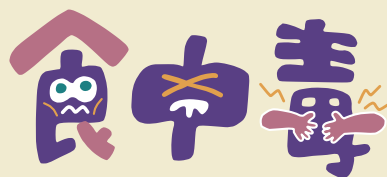
ナ	カ	グ	ツ	ヨ	ビ
ヤ	ク	ミ	ヒ	ル	ネ
ミ	セ	コ	ナ	ツ	
イ	シ	ア	タ	マ	
シ	バ	ラ	ツ	ツ	
キ	エ	イ	ム	シ	バ
イ	キ	エ	ダ	マ	メ

・お預かりした個人情報は、プレゼントの抽選・発送以外の目的で利用することはありません。

## けんこうさんぽ 健康散歩

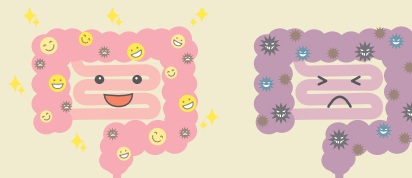
JA島根厚生連

# 腸活で食中毒予防



春から夏にかけて日ごとに暖くなるとともに、細菌性の食中毒が起りやすい季節になってきます。細菌性食中毒を防ぐ方法は、原因菌を「つけない」「増やさない」「やっつける」ことが基本です。しかし、一方で同じものを食べても食中毒を起こす人と起こさない人がいます。その違いは「腸内細菌の違い」といわれています。日頃から腸内環境を整える「腸活」をして免疫力を高めることも大事な予防法の一つです。

腸には、体内の免疫細胞の約6割が集中しています。健康的な腸内環境では、ビフィズス菌や乳酸菌などの善玉菌が活発に機能しています。善玉菌を増やす働きのある食べ物として、ヨーグルト・漬物・納豆などの発酵食品があげられます。また、善玉菌のエサになる「食物繊維」の豊富な食品を摂ることもおすすめです。代表的なものはさつまいも・切り干し大根・かぼちゃ・ごぼう・たけのこ・ブロッコリー・モロヘイヤなどです。「オリゴ糖」も善玉菌を増やす力があり、大豆・たまねぎ・ごぼう・ねぎ・にんにく・アスパラガス・バナナなどの食品に多く含まれていますので、これらの食材を積極的に食事に取り入れていきましょう。バランスのとれた食生活で「腸活」をして免疫力を高め、食中毒に負けない健康づくりを心がけたいものです。





## 益田ブドウ初出荷式開催

益田市特産のブドウ「デラウェア」の出荷が4月19日、益田市で始まりました。

J Aしまね西いわみぶどう部会（部会長岩本和雄）の生産者がビニールハウスとポイラーによる超早期加温栽培により育てたブドウ「デラウェア」を出荷しました。

加温は平成30年12月中旬から始めました。ジベレリン処理を1月中旬から行い、房や枝葉の管理を経て出荷時期を迎えたものです。

当日は益田市喜阿弥町のJ A喜阿弥ぶどう選果場で初出荷式を行い、部会員の椋三起生さん（46）が持ち込んだデラウェア約201kgを出雲市のJ A荒茅集荷所に送り出しました。

椋さんは「今年も高品質で美味しいブドウを皆さんに届けたい」と話しました。

同部会が手掛けるデラウェアの出荷は4月19日から8月中旬まで続き、数量140トン、販売金額2億600万円を目標に取り組みます。



## ぶどう部会が益田市長を表敬訪問

J Aしまね西いわみぶどう部会（部会長岩本和雄）が5月22日、山本浩章益田市長を訪ね、同市特産のブドウ「デラウェア」を贈呈しました。

「デラウェア」の出荷最盛期を前に益田産ブドウの品質と味覚の良さを実感してもらい、産地のPRに役立ててもらおうと考え毎年訪問しています。

当日は岩本和雄部会長、大場耕造副会長、竹内直実検査部長らが濃紫色に輝くデラウェアを持参しました。

岩本部会長によると、今年産デラは天候に恵まれ、生育は順調で出荷量も多く、益田の出荷のピークは今月下旬頃に迎えるといえます。

山本市長は用意されたデラウェアを口にして「大変甘味があつておいしい」と述べ、甘さだけでなく酸味にも注意をはらい食味を大事にしていることを聞き「皆さんの努力のおかげで美味しいブドウがいただけることに感謝したい」と話しました。

岩本部会長は「今後はデラウェアのほか巨峰やシャインマスカットなどの大粒ブドウの出荷が始まる。部会員が丹精込めたブドウをぜひ味わってほしい」と話しました。





## 益田産トマト初出荷式開催

J Aしまね益田トマト部会（部会長 渋谷陽平）とJ Aしまね西いわみ地区本部（本部長 田村清己）は4月22日、益田市飯田町のJ A多品目選果施設で平成31年産春作トマトの初出荷式を開きました。当日は部会員10名が持ち込んだ約2・3トンのトマトを選果した後、広島市場に出荷しました。春作トマトは1月下旬から2月にかけて定植したものです。

今冬は暖冬で低温の心配も無く生育は順調で、昨年より1週間早く出荷を迎え、玉太りと食感は上々です。

式典当日は部会員や関係機関、出荷関係者ら約70名が初出荷を祝いました。

渋谷部会長は「降水量が少なく心配したが、今日の出荷式を迎えられたのも部会員の努力のおかげ」「美味しい益田産のトマトをぜひ食べていただきたい」とあいさつしました。

式典ではこのほか同市特産のトマト、タマネギ、牛肉を使ったハヤシソース「真っ赤な益田SUNハヤシ」の新商品発表がありました。

同部会が栽培するトマトの出荷量は県内出荷量の8割を占めます。春作の出荷は7月下旬頃まで続き、ピークは5月下旬以降と見込んでいます。

J Aでは8月下旬出荷の秋作トマトと合わせ、総出荷数量640トン、販売金額2億円を目指します。





## JA共済自転車交通安全教室開催

気軽に乗れる自転車の交通事故の怖さと交通ルールの大切さを学んで事故防止に役立ててもらおうと、JA共済連島根とJAしまね西いわみ地区本部は5月16日、益田市白上町の益田市立中西中学校で自転車交通安全教室を開きました。

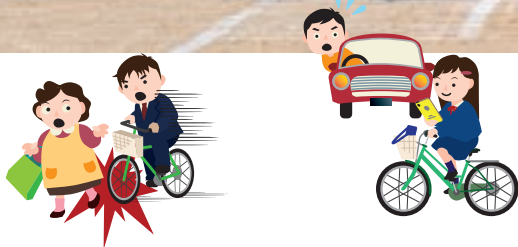
この教室は、島根県警察本部の協力のもと、平成21年度から同教室を県内の各学校で順次開催しており、今回が41校目で、新元号になって最初の開催となります。

当日は、同校グラウンドを会場に生徒らの目の前でプロのスタントマンによる歩行者や乗用車、トラックと自転車との交通事故が再現されました。

教室の終わりに生徒を代表して挨拶した同校生徒会副会長の岡崎穂花さん（14）は「実際に起こりそうな場面があり怖いと感じた。今日学んだことを活かして、事故に巻き込まれたり巻き込まれたりするところがないようにしたい」と感想を話しました。

このほか、自転車マナーアップモデル校・鍵かけ推進校指定式があり、益田警察署から同校に指定書が交付されました。

同教室は、JA共済の交通事故対策活動の一環として、自転車に乗る機会が多い中学校、高校向けに実施しており、プロのスタントマンによる交通事故の再現で危険性を疑似体験させる教育事業として全国で開催しています。





## JAしまね西いわみ女性部総会開催

JAしまね西いわみ女性部（部長和田悦子）は4月19日、平成30年度の通常総会を益田市遠田町の(株)ジュンテンドー研修センタージャストホールで開き、令和元年度の活動計画や新役員を決定しました。

管内の益田市、津和野町、吉賀町から部員ら197名が出席し、平成30年度の活動の報告や令和元年に向けた活動を確認しました。

来賓にJAしまね女性部高野智子副部長らを招いた総会では、和田部長が「大きな花を咲かせることができる女性部でありたい」と述べ、「大切な家族を支え、部員同士の親睦を大切に、貴重な経験が多くできる活動をしていきたい」とあいさつしました。

講演では、JA島根厚生連が新たに始める農業者・女性部健診の紹介をしたほか、（一社）農文協が、雑誌「現代農業」の記事紹介を行いました。

役員改選があり、波田洋子部長、元岡タツ子副部長、亦賀アツ子副部長が選任されました。

会場では、部員らが野花を使った「農の生け花」でステージを飾り付けたほか、支部活動の成果を発表する展示ブースの設置や、農産加工品やJAグループオリジナル商品の販売も行い賑わいのある総会となりました。





## J Aしまね西いわみ青年連盟通常総会開催

J Aしまね西いわみ地区本部管内の益田市、津和野町の若手農家で組織するJ Aしまね西いわみ青年連盟（委員長石橋康邦）は5月17日、益田市駅前町のJ Aしまね西いわみ地区本部で平成30年度の通常総会を開きました。

来賓に島根県農協青年組織協議会草野拓志会長を招き、平成30年度活動と収支決算報告、令和元年度計画案と収支予算案が協議され承認されました。

活動報告では、J A青年大会に津和野支部の市川雅晴氏が島根県代表として中国四国大会に出場し努力賞を受賞したことや、同連盟が農家世帯減少対策や農業活性化を目的に開催した婚活イベント等を紹介しました。

このほか役員改選があり、石橋委員長が再選されました。

石橋委員長は「盟友の皆さんから意見をいただき活発な活動をしていきたい」とあいさつしました。



## 津和野町農業青年クラブ恒例の餅つき



津和野町農業青年クラブ（会長石橋康邦）は5月15日、同町後田に鎮座する津和野太鼓谷稲成神社の春季大祭にあわせ杵つき餅の実演販売をJ A津和野支店前の特設テントで行いました。

販売は約30年前から続くイベントとして地元の人たちに親しまれています。地元産のもち米「ヤシロモチ」約60kgを用意して、昔ながらの杵と臼を使った餅つきを行います。

当日は、同クラブメンバーのほか、J Aしまね西いわみ女性部津和野ブロック（ブロック長渡邊佐代子）部員らも応援に駆け付け、16名が手分けして草餅を作り、約300パックを販売しました。

同町を訪れた観光客や地元の人たちは餅つきの音に誘われ来店し、つきたての餅を買い求めました。来店客の一人は「知人に勧められて立ち寄った。食べるのが楽しみ」と喜びました。



## 津和野町の農業青年クラブが田植え体験を開催

津和野町農業青年クラブ（会長 石橋康邦）は5月24日、同町内の保育園児を招き田植え体験を開きました。

同クラブが地域の園児らに田んぼの土の感触や農作業の体験を通して食の大切さを学んでもらおうと1997年から始めたもので、今回は22回目です。

田植え体験には園児や保護者、クラブ員ら72名が参加しました。田植え前に関係機関職員が地元で伝わるヒモについた目印にあわせて田植えを行う方法や、植え付ける苗を扱う際の注意を説明したあと、園児らがクラブ員らの手ほどきを受け、もち米「ヤシロモチ」の苗を手で植えたほか、田植機の乗車体験も楽しみました。

同クラブは農業と食の大切さを次世代に繋ぐ活動として、同町田二穂の農業米原孝男さん（67）所有の水田11aを借り受け、春の田植え、秋の稲刈りを行い、収穫したもち米を使った収穫祭を開いています。



# 西いわみ地区本部の自己改革の取組み

令和元年5月12日発生 of 吉賀町七日市火災被害に際し、被災住民の皆様方に心よりお見舞い申し上げます。

令和元年5月12日に発生した吉賀町七日市地区の火災被害につきまして、被災された住民の皆様方に心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧・復興を願っております。

J Aしまね西いわみ地区本部 本部長 田村 清己

## 7月の無料年金相談会～お気軽にご相談を～

年金定期便、年金手帳、印鑑、裁定請求書、年金証書等をご持参いただきますと、より具体的な相談ができます。はじめての方や、現在受けている年金に疑問をお持ちの方もお気軽に相談でき、秘密は固く守られます。どうぞ、お近くの会場にお越しください。

西いわみ地区本部金融共済部金融課  
年金相談センター (0856-22-8680) は、  
平日 (8:45～17:00) いつでも  
ご相談いただけます。

### 7月の年金相談会

11日(木)	益田中央支店	午後3時～午後7時	波田社会保険労務士
11日(木)	中吉田出張所	午後3時～午後7時	J A年金相談員
25日(木)	津和野支店	午後3時～午後7時	野村社会保険労務士

※日程・社会保険労務士は変更になる場合があります。

- 夕暮に ホタルの乱舞 田舎路 (益田市) 大谷 恭子さん  
 笹持ちて ホタル追いしは 昭和なの (益田市) 和崎富久代さん  
 川ばたで 孫とたわむれ ホタルおい (益田市) 石山タマヨさん  
 なつかしい とんでるホタル 竹ぼうき (益田市) 大久保菊江さん  
 ホタル見に 美都柏原に出かけます (益田市) 喜村 信江さん  
 背戸の溝 かすかな光り ホタル舞う (益田市) 山下 昭子さん  
 かざす指 とまりて光る ホタルかな (益田市) 柳井 文江さん  
 ホタルには 皆をまとめる 力あり (益田市) 藤井 幸子さん  
 まあきれい 寶石のような ホタル居た (益田市) 小笠原かよみさん  
 タぐれて 令和のホタル 美しい (益田市) 村上登美子さん  
 群れをなし 令和の文字に ホタル飛ぶ (津和野町) 大井 守さん  
 ホタル追う 子等の叫びは 今はなく (津和野町) 高谷喜里栄さん  
 幼な日に 父母と一緒に ホタル見に (津和野町) 廣田美代子さん  
 星空を 見まごうばかり ほたるとぶ (津和野町) 板蔭 静代さん  
 この光 この手に令和の ホタルあり (津和野町) 石川 潔子さん  
 ホタルバス 令和の庭で おどりだす (津和野町) 豊田 往野さん  
 みせてくれ 障子に写る ホタル舞 (吉賀町) 河野 君江さん  
 ホタルこい 昔は庭に 今はどこ? (吉賀町) 岡本 幹子さん

川柳「ホタル」の投稿数 津和野町14通、吉賀町3通、益田市20通

## お題「ホタル」

8月のお題は「トマト」です  
ご応募お待ちしております



# にしいわみひろば

### 川柳応募方法

●葉書に 川柳、住所、氏名、電話番号をご記入ください。●締切 令和元年7月11日 (当日消印有効)  
●あて先 〒698-0024 益田市駅前町15-1 JAしまね 西いわみ地区本部 企画総務部 ふれあい課





JAしまね 西いわみ地区本部

# 農業用廃プラスチックの回収について

## 回収実施日

令和元年7月22日(月)

## 回収時間

午前9:00~11:30

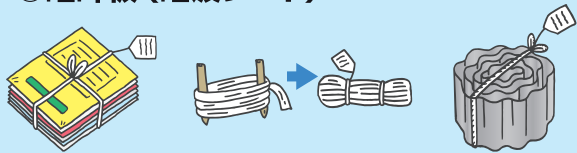
## 回収指定場所

益田市	J A 営農指導センター
	河成集荷場
	益田市開発研修センター
	J A 美都支店
	J A 匹見支店

津和野町	J A 津和野経済センター
	J A 山下地域センター
	J A 日原支店
吉賀町	J A 柿木支店
	J A 六日市支店

### 回収対象物

- 肥料・飼料等のポリ袋
- 農業用ポリエチレンフィルム(農ポリ)
- 農業用塩化ビニルフィルム(農ビ)
- 畦畔板(畦波シート)



### 処理物の分別方法

(分別にご協力お願い致します)

肥料袋

あぜ波板

農業用フィルム  
(農ポリ)

農業用フィルム  
(農ビ)

必ず上記のように種類ごとに分別してください。  
従来どおり袋を使用してもかまいません。

処理経費(70円/kg程度)については、回収実績(重量)に応じて、後日請求いたします。

島根県農業協同組合 西いわみ地区本部・石西地域農業用廃プラスチック適正処理推進協議会

## 店舗休業のお知らせ

棚卸決算につき、右記のとおり休業をご案内いたします。



益田グリーンセンター
グリーンセンターひまわり
グリーンセンターしろやま
柿木経済出張所
六日市グリーンセンター

7/1(月)

6/28(金)

水稻生産者の皆様へ

## 米麦水分計の点検整備について

米出荷時の乾燥調製の品質向上を図るため、米麦水分計の点検修理を行います。

今回からの点検対象機種につきましては

◎株式会社ケット科学研究所 ◎静岡製機株式会社  
の2社の水分計のみとさせていただきます。ご理解・ご協力を  
よろしくお願いいたします。

### 提出期限

令和元年7月5日(金)

最寄りの支店・経済課・営農センター・農機センターへご提出ください。  
上記の期限を過ぎての点検は点検料が上がりますのでご了承ください。

お問い合わせ先

JAしまね西いわみ地区本部

営農経済部米穀課 TEL 0856-23-1911

農機拠点センター TEL 0856-31-5255

## 水 稲

### 水稻穂肥講習会資料

J A しまね 西いわみ地区本部  
 営農部 米穀課 西部農林振興センター



#### 1 一等米比率を高めるためのポイント

- 適切な穂肥時期と施用量の判定  
 ↓過剰施用は籾数過多の原因となるので注意！
- 適切な水管理  
 ↓間断灌水を行い、充実の良い良質米生産に努めましょう！
- カメムシ対策の徹底  
 ↓出穂10日前までの草刈りと出穂後の防除を徹底しましょう！
- 適期刈り取りの励行  
 ↓刈遅れによる乳白・胴割粒の発生を防ぎましょう！

#### 1 適正な穂肥時期と施用量の判定

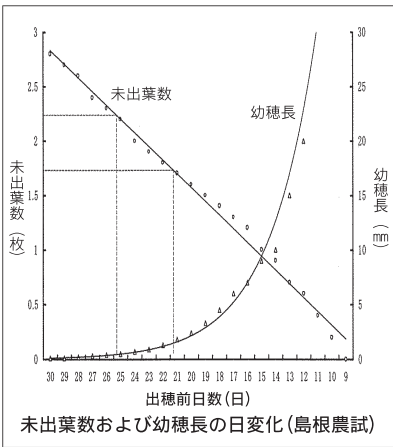
籾数を抑えて栄養不足の米（乳白・基部未熟）をなくしましょう！

##### (1) 出穂期の予測

〔出穂期〕：圃場全体の40～50%が出穂した時期

圃場中央の平均的な株から大きな茎を抜き取り、幼穂の長さを測る  
 ○出穂前日数の判定

幼穂長	出穂前日数
0.5mm	26日前
2.0mm	20日前
5.0mm	18日前
10.0mm	15日前



施肥時期	穂肥の効果
25 出穂前	有効茎歩合を高める。一穂籾数を増加させる 止葉、下の節間が伸びる時期なので倒伏の危険性が増える ⇒コシヒカリではこの時期の穂肥は行わないようにする
18 出穂前	籾の退化を防止し、籾数の確保を図る。籾殻を大きくする。 下の節間の伸びは止まっているので、倒伏の心配も少ない ⇒穂肥時期の本番
10 出穂前	米粒を太らせ、千粒重を増加させる。穂揃いをよくする。 穂ばらみ最盛期の時期 ⇒この時期にムラ直しを行う。

○生育時期と穂肥の効果

#### 2 適切な水管理

早期落水は乳白粒や基部未熟粒、胴割粒の発生要因となるので注意！  
 出穂後25日間は間断灌水を行い、水不足にならないよう注意！

- 中干し終了後↓穂ばらみ期↓間断灌水
- 穂ばらみ期↓穂揃い期↓湛水状態(田に水分がある状態を保つ)
- 出穂後25日間↓間断灌水(米の形が決まるのは出穂後25日頃)

品種	1株茎数	葉色	穂肥の時期と量のめやす
コシヒカリ	20本以上	濃い(5以上)	施用しない
		やや濃い(4~4.5)	出穂15日前に7kg
	20本未満	薄い(3.5以下)	1回目:出穂20~18日前に7kg 2回目:出穂10日前に7kg
		濃い(5以上)	出穂15日前に7kg
きぬむすめ	30本以上	濃い(5以上)	出穂15日前に10kg
	25本以上	やや濃い(4.5以上)	1回目:出穂20日前に7kg 2回目:出穂10日前に15kg
	22本以上	薄い(4以上)	1回目:出穂20日前に15kg 2回目:出穂10日前に15kg

※葉色の数字はカラースケール値

#### (2) 穂肥施用量の判定

○茎数と葉色の判定  
 出穂25日前(幼穂長0.5mmの頃)の茎数と葉色を調べる。

茎数が多い場合や葉色が濃い場合は、施用時期を遅らせるか控える。  
 ○穂肥時期と量のめやす (V5500またはNK12号)

#### 3 カメムシ対策の徹底

カメムシによる斑点米は、1,000粒中に2粒(0.2%)以上あれば等級低下。  
 (1) イネ科雑草の除草(出穂10日前までに刈り終わることが重要)

- 草刈りを行うことで水田周辺からエサとなる植物を減らすことが重要
- 一斉草刈り、一斉防除等の集団的な取り組みがより効果的
- 一斉草刈運動↓7月上旬～7月中旬
- 水田での防除
- 斑点米を防ぐには乳熟期～糊熟期の防除が重要

適切な防除を行えば、農薬の効果は十分得られる

#### ○防除体系(基本)

散布時期	穂揃い3日後	1回目防除の10日後
薬剤名	ビームトレポン粉剤5DL	スタークル粉剤DL
穂いもち	◎	
カメムシ類	◎	◎

#### ○防除体系(粒剤)

病害虫名	薬剤名	散布時期
穂いもち	コラトップ粒剤5	出穂30日前～5日前まで
紋枯病	リンパー粒剤	収穫30日前まで
カメムシ類	スタークル粒剤	穂揃い3日後

※農薬の使用に当っては、使用方法を確認し、誤使用しないようにしましょう！

#### 4 適期刈り取りの励行

刈遅れになると乳白や胴割粒が増えるほか、玄米のツヤがなくなる  
 品質面では、刈遅れになるより早刈りが品質が良くなる

月日	時間	地区	場所
7月2日(火)	10:00~	安田	下遠田お宮前
	13:30~	北仙道	北仙道農事組合法人事務所前
	15:00~	種	種事務所前
	9:30~	西益田	小俣賀ゲートボール場
	11:00~	西益田	白岩多目的集落センター
	13:30~	西益田	向横田 棕木昭雄様ハウス付近
7月3日(水)	15:00~	西益田	大滝集会所前
	9:30~	美濃	美濃公民館
	11:00~	二条	二条事務所会議室
	13:30~	中西	中西支店会議室
7月4日(木)	15:00~	小野	戸田：四ツ辻圃場付近
	9:00~	津和野	山下倉庫前
	10:30~	津和野	倉増氏圃場前
	13:30~	日原	日原コイン精米所前
	10:00~	鎌手	旧鎌手支所
7月5日(金)	13:30~	真砂	真砂事務所
	9:30~	六日市	六日市カントリーエレベーター
	11:00~	六日市	朝倉東宮農組合作業場
	13:30~	六日市	広石上集落宮農組合作業場
	15:00~	六日市	樋口地区集会所前
	9:30~	美都	仙道公民館
	11:00~	美都	山料 ゆいの里 倉庫前
	13:30~	美都	丸茂 折山様 倉庫前
	15:00~	美都	二川大橋下 圃場
10:00~	柿木	白谷自治会館	

平成31年産米  
穂肥講習会スケジュール

水稲



5月西部子牛市場成績 (税込み)

(単位:円・kg)

市町村	性別	頭数	最高	最低	平均	平均体重
益田市(益田)	雌	43	898,560	330,480	686,604	301
	去勢	30	892,080	656,640	806,498	326
	計	73			738,663	312
益田市(美都)	雌	0				
	去勢	5	892,080	551,880	774,144	304
	計	5			774,144	304
益田市(匹見)	雌	3	656,640	408,240	572,040	289
	去勢	1	799,200		799,200	297
	計	4			628,830	291
津和野町(津和野)	雌	1	649,080		649,080	281
	去勢	3	813,240	780,840	798,120	321
	計	4			760,860	311
津和野町(日原)	雌	2	726,840	508,680	617,760	286
	去勢	6	844,560	456,840	684,900	300
	計	8			668,115	297
吉賀町(柿木)	雌	2	497,880	435,240	466,560	242
	去勢	3	746,280	550,800	655,560	277
	計	5			579,960	263
吉賀町(六日市)	雌	1	687,960		687,960	326
	去勢	1	785,160		785,160	329
	計	2			736,560	328
西部市場 総合計	雌	53	898,560	330,480	657,189	295
	去勢	60	892,080	456,840	775,206	313
	計	113			717,711	304

5月14日(火)に雌53頭、去勢60頭、計113頭の上場により、元号改正から最初となる西部家畜市場が開設されました。今回は発育のパラつきが散見されたため相場が心配されましたが、新規購買者の来場があったことから、平均価格は雌657千円(前回比103%)、去勢775千円(前回比97%)、計720千円(前回比99%)と去勢牛がやや下げたものの、雌が上昇したため平均価格で前月比9千円安と堅調な相場取引となりました。今後も購買者に支持されるよう①発育良好な牛、②助張りの良い牛、③肢蹄のしっかりした牛を目指して「子牛飼いや方マニュアル」の実践に努めて頂きますようお願い致します。今回の市場開設日は7月16日(火)、セリ開始時間は9時30分からとなっております。出荷を予定されている方は対象牛に事故(疾病)等無いよう、また手入れなどをおこない愛情をもって飼育されますよう宜しくお願い致します。

5月の子牛市場

畜産





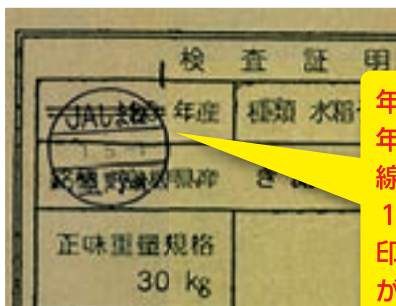
# 米袋の元号・年産の訂正について

平成から令和への元号変更に伴い、平成30年産以前の米供出用紙袋につきまして、元号・年産等が印刷（記入）されている袋を在庫でお持ちの方は、下記のとおり訂正が必要となります。

- ① の元号と年産が印刷されているものについては農産物検査員の訂正印が必要となりますので、JAへ申し出ください。
- ② の元号のみの場合は平成を2重線で消していただくだけで結構です。（訂正印、令和の記入は不要です）

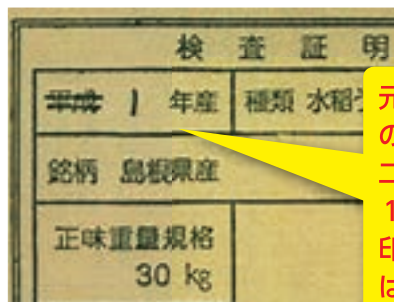
## ①元号及び年産が印刷されている場合の訂正

（30年産から元号の印刷はしていないので、年産訂正が主となる）



年産枠の左端から年産の前まで二重線で訂正。  
1を追記し、訂正印（検査員日付印）が必要です。

## ②元号のみが印刷されている場合の訂正



元号訂正（抹消）の場合は、元号を二重線で訂正。  
1を追記し、訂正印（検査員日付印）は不要です。

お問合せ先：JAしまね 西いわみ地区本部 米穀課 TEL 0856-23-1911

# アグリミーティング & 農機総合展示会

「新時代」みんなで創るしまねの農業  
～島根の農業半端ないって!!～

**日時** 2019年 **7月13日・14日**

13日 9:30～15:30  
14日 9:30～14:30

**会場** くにびきメッセ 1階 大展示場

松江市学園南1丁目2番1号

JALしまね

T699-0631 島根県出雲市斐川町直江5030 営農対策部担い手対策課 TEL.0853-25-8142



西いわみ地区本部からのお知らせ



JALまね X メガネの三城

巡回サービス

メガネ・補聴器



【ご自宅訪問ご希望の方へ】

日時を調整の上、ご自宅まで訪問も致します。  
まずはお近くのJA窓口へご相談下さいませ。

☆お急ぎのお問い合わせはこちらの携帯電話へどうぞ。

090-6955-1612

メガネの三城 移動型店舗店長 狩野 昭弘

こんにちは。『メガネの三城』移動型店舗店長の狩野と申します。  
『タナカ』さんに代わり、みなさまの町のJA各支店へお伺いさせていただいております。  
メガネ、補聴器の調整、ご相談などがございましたらお気軽にお立ち寄りくださいませ。  
JAでお求めの方はもちろん、他店のものでも大歓迎です。

～ 無料で出来ること、お役に立てることがたくさんあります。～

月	火	水	木	金	土	日
1 先負	2 仏滅	3 赤口 柿木経済 9時～13時	4 先勝	5 友引	6 先負	7 仏滅
8 大安 ラーバン 9時～14時	9 赤口 日原経済 9時～14時	10 先勝 匹見支店 9時～14時	11 友引 六日市支店 9時～13時	12 先負 津和野経済 9時～13時	13 仏滅	14 大安
15 赤口 海の日	16 先勝	17 友引	18 先負	19 仏滅	20 大安	21 赤口
22	23	24	25	26	27	28
ラーバン 9時～14時	日原経済C 9時～14時	匹見支店 9時～14時	柿木経済 9時～13時			
29	30	31				

7月の巡回日程

経済課より

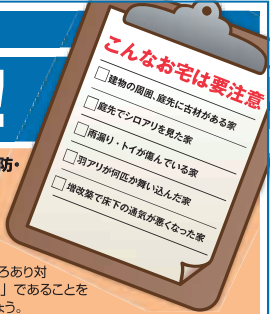
シロアリ警報!5月は羽アリが多発!!



無料

シロアリ来襲  
お宅は大丈夫  
ですか?

初夏は羽アリが出る季節。早めの防除があなたの家を守ります。  
シロアリの予防・駆除は確かな実績と安心のJAへご相談下さい。  
シロアリ防除は「(公社)日本しろあり対策協会登録企業」であることを必ず確認しましょう。  
JAのシロアリ予防・駆除は安心です。毎年莫大な量の木材が、シロアリや木材腐朽菌によって失われております。JAとして、組合員の皆様の住まいの耐用年数を延ばし、住まいを守る防災対策として、シロアリおよび腐朽被害対策を行っております。  
環境に適合した薬を使用  
(公社)日本しろあり対策協会が効力・安全性の審査に合格した認定薬剤を使用しています。  
資格者(プロ)による施工  
(公社)日本しろあり対策協会の施工仕様にとりしるあり防除施工士が施工しています。



取扱業者 株式会社 コタマサイエンス  
(公社)日本しろあり対策協会正会員  
会員番号 鳥取県 002  
会員番号 鳥取県 002  
(本社)〒690-0048 鳥取県松江市西塚島2丁目8-23

JA全農基本契約業者「株児五商会」特約施工店  
■益田営業所 TEL0856-22-5390  
■各営業所/松江・江津・隠岐・鳥取・倉吉・米子・広島  
http://www.kodama-s.co.jp/

床下の無料調査(シロアリ駆除・防除等)に伺います。

床下の無料調査をご希望の方には、JAしまね取扱業者(株)コタマサイエンスの地区担当者が訪問しますので、よろしくお願い致します。



中川 徳行



三浦 定

お問い合わせ先 益田市中吉田町 1001-1

JAしまね 西いわみ地区本部 経済課 TEL:23-0914

# 夏に強いスタミナ野菜 モロヘイヤ

## あなたもチャレンジ! 家庭菜園

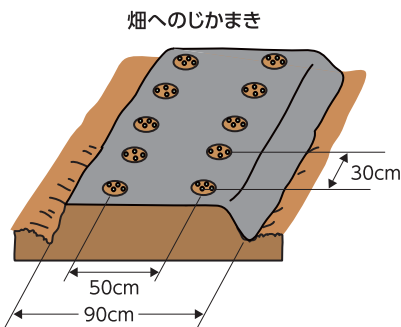
園芸研究家 ● 成松次郎

モロヘイヤは、暑いほど生育が旺盛な野菜。別名「シマツナン」「タイワンツナン」とも呼ばれるアオイ科の1年生植物で、主にエジプトを中心に北アフリカ、中近東で栽培されています。古代エジプトの王が病気になる、医師がモロヘイヤスープを飲ませるとたちまち全快したことから、「王様の野菜」と呼ばれていたそうです。カルシウム、β-カロテン、ビタミンBなどが豊富な野菜です。葉を刻むと粘りが出ます。ただし、子実には有毒物質を含むため、さやの付いた莖葉は食べてはいけません。

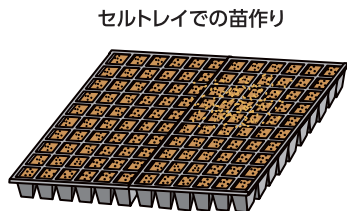
**【品種】** 日本に導入されている品種は同系統と思われ、品種分化は見られません。「モロヘイヤ」として販売されています。

**【栽培期間】** じかまきでは、5月下旬から6月中旬に種まきし、収穫最盛期は7～9月です。

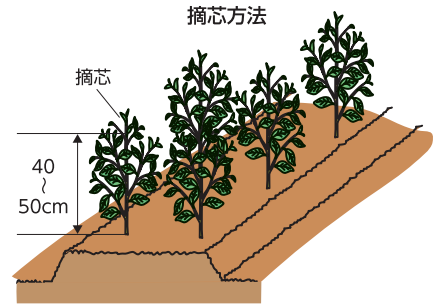
**【畑の準備】** 畑に1平方m当たり苦土石灰100gを散布し、種まきの1週間前には化成肥料(N-P-K=10-10-10%)100gと堆肥1kgを施し、幅90cmの栽培床(ベッド)を作ります。



**【種まき】** 発芽の適温は30度程度と高温のため、早まきしないこと。準備した栽培床に2条、条間50cm、株間30cmとして、1カ所4～5粒の点まきにします。なお、セルトレイで苗を作り、本葉4～5枚の苗を植え付けても良いでしょう。

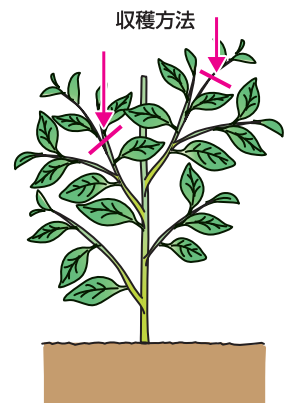


**【管理】** 間引きは2回に分けて行い、本葉4～5枚までに1本にします。草丈が60～70cmのとき、地面から40～50cmの高さで摘芯し



ます。追肥は2～3週間置きに1平方m当たり化成肥料50g程度を施用します。茎が赤みを帯びてきたら肥料の不足です。また、十分に灌水(かんすい)すれば、柔らかい葉が収穫できます。

**【収穫】** 収穫方法は、側枝に2～3節を残して、20cmくらいの先端葉を切り取ります。盛夏には2週間置きに収穫できます。なお、花は9月ごろから開花し、10月には結実(さや)します。



※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。

## 理事会情報 (5月10日開催)

### 【協議事項】

- ① 農業振興支援事業「平成31年度農業災害復興対策支援事業要領」の一部改正について
- ② 農産物検査業務規程の一部改正について
- ③ 令和元年度産島根米の生産集荷販売方針について
- ④ 平成30年度島根米需要拡大事業取組み実績ならびに令和元年度の取組み計画について
- ⑤ 霊柩運送料金の変更および霊柩運送事業運営規程の一部改正について
- ⑥ 出雲地区本部旅行業務の運営方式の変更および旅行センターの廃止について

- ⑦ 信用事業方法書(為替取引)の変更について
- ⑧ 信用共済事業の事業改革に向けた方向性について
- ⑨ 大口貸出金の承認について
- ⑩ 島根県常例検査に対する回答書について
- ⑪ 貸出審査体制整備基準の変更に伴う貸出審査権限の見直しについて
- ⑫ 目的積立金の取崩について
- ⑬ 平成30年度決算について
- ⑭ 平成30年度決算にかかる剰余金処分案について
- ⑮ 「財務調整」および「地区本部別損益管理」について
- ⑯ 第2次中期経営計画案について

- ⑰ 令和元年度事業計画案について
- ⑱ 「経営基盤強化積立金規程」の一部改正について
- ⑲ 令和元年6月1日付け出雲地区本部の機構改革の実施について
- ⑳ 教育研修課が行う研修機能のJA島根中央会への移管について
- ㉑ 令和元年度の自己改革の取り組みについて
- ㉒ 役員改選にかかる役員候補者の決定について
- ㉓ 定款及び規約の一部変更について
- ㉔ 監事監査規程の一部変更について

(紙幅の関係上、報告事項は省略いたします)



# アグリミーティング & 農機総合展示会

**「新時代」みんなで創るしまねの農業**  
～島根の農業半端ないって!!～

**同時開催** 島根の農畜産物・農産加工品が勢揃い!

## ぎゅうへつと島根 大産直市

会場 くにびきメッセ 多目的ホール  
 時間 13日/9:30～15:30 14日/9:30～14:30

島根県養鶏協会 両日先着150名様  
 しまねのたまごプレゼント  
会場でスマートフォンHP「しまねのたまごエッグ」登録でプレゼント

高校生による  
**手造り農産物・加工品販売**  
その他にも楽しいコーナーがぎゅうへつと盛りだくさんです

**日時** 2019年 7月13日(土)・14日(日)  
 13日 9:30～15:30 14日 9:30～14:30

**会場** くにびきメッセ 1階 大展示場  
 松江市学園南1丁目2番1号

**メインステージ**

「日本の農業」にロボット技術を!!ロボット農機は日本農業の未来を切り開く真摯な挑戦だ!!

北海道大学大学院 農学研究院 副研究院長・教授 野口 伸 氏

イベント 「JALしまね女性部プレミス」プロデュース

「農作業着ファッションショー」 両日開催  
 「高校生による研究成果発表」 13日のみ

**スマート農業体感コーナー**

最新技術を搭載した農業機械の実演デモを実施



Agri Robo



▲農業散布用ドローン



▲GPS搭載直進キープ田植機

※当日の天候や手続きにより、内容変更や中止になる場合がございます。

## シロアリ警報!初夏は羽アリが多発!!

**無料調査**





お宅は大丈夫ですか?

**シロアリ来襲**

初夏は羽アリが出る季節。気付かないうちに住みついているかも。早めの防除があなたの家を守ります。

シロアリの予防・駆除は確かな実績と安心のJAへご相談下さい。

シロアリ防除は「(公社)日本しろあり対策協会登録企業」であることを必ず確認しましょう。

**JAのシロアリ予防・駆除は安心です。**  
 毎年莫大な量の木材が、シロアリや木材腐朽菌によって失われております。JAとして、組合員の皆様の住まいの耐用年数を延ばし、住まいを守る天災対策として、シロアリおよび腐朽被害対策を行っております。

**環境に適合した薬を使用**  
 (公社)日本しろあり対策協会に効力・安全性の審査に合格した認定薬剤を使用しています。

**資格者(プロ)による施工**  
 (公社)日本しろあり対策協会の施工士様へのつとり「しろあり防除施工士」が施工しています。

**こんなお宅は要注意**

- 建物の周囲、壁先に古材がある家
- 壁先でシロアリを見た家
- 腐蝕し、トゲが刺さっている家
- 羽アリが何匹か飛んできた家
- 増築等で床下の通気が悪くなった家

**取扱業者** 株式会社 **コダマサイエンス**

(公社)日本しろあり対策協会正会員  
 会員番号 島根県 002  
 会員番号 鳥取県 002

(本社) 〒690-0048 島根県松江市西塚島 2丁目 8-23  
 本社 TEL.0852-43-0852 FAX.0852-43-0866

JA全農基本契約業者「株児玉商會」特約施工店

松江営業所 TEL.0852-26-6757 益田営業所 TEL.0856-22-5390  
 江津営業所 TEL.0855-52-6852 隠岐営業所 TEL.08512-2-2471

<http://www.kodama-s.co.jp/>

床下の無料調査(シロアリ駆除・防除等)に伺います。

床下の無料調査をご希望の方には、JAしまね取扱業者(株)コダマサイエンスの地区担当者が訪問しますので、よろしく願い致します。

お問い合わせは、最寄のJA各支店へご連絡ください。



## 八方漬



### ●材料（4人分）

大根……………	100 g	本みりん(煮切る)… 100cc しょうゆ…………… 100cc 酢…………… 50cc 昆布…………… 5cm×5cm タカの爪…………… 1本 ビニール袋…………… 1枚
きゅうり……………	1本	
人参……………	90 g	
みょうが……………	40 g	
生姜……………	1かけ	

### ●作り方

- ①大根、きゅうり、人参は5cm幅で7mm角の拍子切りにする。
- ②生姜は千切りにする。
- ③みょうがは縦半分か1/4に切る。
- ④タカの爪は半分に切り種を取る。
- ⑤本みりんを鍋に入れ煮切り冷ます。
- ⑥ビニール袋に調味料と野菜を入れて空気をぬき、すこしもんでから30分ぐらい置いて冷蔵庫に入れる。その後すぐ食べられます。

・八方だしに酢、唐辛子を入れて、すこしピリ辛いあっさり上品な味の漬物風です。常備菜として作っておいてください。漬物風ですが塩は入っていないので塩分控えめです。いろいろな野菜、ゆでたまごなど漬けてみてください。  
 ・漬け込む時間により味が濃くなってきます。好きな味をみつけてください。

## 春のさわやかサラダ



### ●材料

スナップエンドウ……………	100 g	酢…………… 大さじ1/2 塩…………… ひとつまみ オリーブ油…………… 大さじ1 マスタード…………… 小さじ1/4 ホワイトこしょう…………… 少々
アボカド……………	1個	
(レモン汁……………)	少々	
レタス……………	3枚	
モッツアレラチーズ……………	60g~90g	

### ●作り方

- ①スナップエンドウは筋をとりゆで、縦にわる。
- ②レタスは大きめに手でちぎる。
- ③アボカドは半分に切りスプーンですくいだし、色が変わらないようにレモン汁をかける。
- ④①②③にモッツアレラチーズを混ぜる。
- ⑤調味料を合わせてドレッシングを作り食べる直前にかける。

緑色のきれいな野菜の美味しいさっぱり味のサラダです。野菜がパリパリするように食べる直前にドレッシングをかけてください。チーズはいろいろな種類で作ってみてください。

## 表紙紹介

表紙のイラストは野々村 直通 (ののむらなおみち) 先生に描いていただいています。

今月の表紙は安来市伯太町の「鷹入の滝」です。鳥取県との県境の鷹入山中腹にある三段の滝で「平成の名水百選」「秘境地としてすばらしい名水部門全国第2位」(環境省)に選定されています。本滝の高さは10m、木々に被われた岩壁を一筋の水が流れ落ち、滝の横には滝の女神を奉ずる祠があります。

## 編集後記

本誌でご紹介したミョウガをはじめ、子どもの頃はいわゆる薬味が苦手でしたが、年をとるごとにその香りや料理との組み合わせの妙に魅了されるようになりました。調べると薬味は刺激が強いものが多く、食べ過ぎると胃腸を荒らすことがあるため、子供は本能的に避けることがあるそうです。私もようやく一人前の大人になりました。(和)

## 【今月の表紙の原画】

レイアウトの都合により表紙のイラストは原画の一部表示となっています。原画の全体は次のとおりです。

